



株式会社 LDF 沼津工場 サイトレポート情報	
所在地	静岡県沼津市原2608番地58
敷地面積	34,338m ² 、建家面積：10,139m ² 、緑化率27.1%
設立	2002年7月、従業員：454人（2011年3月現在）
主要製品	施設用照明器具、インバーター安定器、配線部品
ISO14001 認証取得	2002年3月、最新更新年月：2010年3月 (ISO 認証番号：YKA 0772893/J)



ごあいさつ

(株) LDF 沼津工場は、静岡県東部の富士箱根伊豆国立公園に囲まれた温暖で水と緑に恵まれた自然環境の中、東芝ライテック(株)沼津地区と同一建屋内の製造会社として事業展開しています。工場ではLED照明を含む施設用照明器具及び、その構成品のインバーター安定器、LED電源、配線部品、金属プレス部品や樹脂形成部品を製造しています。

10年度はLED照明器具の機種を拡大し、使用段階でのCO2排出量削減も推進しています。2010年8月には田方工場の統合を行い、業務効率の改善を含めて環境負荷低減を推進しています。



環境保全責任者 堀井 範雄

2010年度の環境の主な取り組み

- ☆ ISO14001 環境マネジメントシステム
2002年3月に認証取得、2006年3月に沼津地区マルチサイト拡大認証取得、2008年3月に2回目の更新をへて、2011年3月にLDF 全社マルチサイト認証及び1年次サーベイランス審査を完了。
- ☆ LED照明器具の生産拡大
生産拡大中のLED照明器具をお客様の受入場所に設置し、使用拡大のデモに貢献。
- ☆ 化学物質排出量の削減
統合サイト分と合せた化学物質の排出量を、2003年度と比べて、57%削減(目標49%削減)。
- ☆ CO2排出量の削減
統合サイト分と合せたCO2(電力量)の生産高原単位を、2003年度と比べて、39%削減(目標21%削減)。LED照明器具への更新を推進。(駐車場、建屋入口、会議室、展示エリア、トイレ等)
- ☆ 廃棄物ゼロエミッションの継続
統合サイト分と合せた廃棄物総発生量の生産高原単位を、2003年度と比べて、73%削減(目標64%削減)。最終処分率は、0.14%。
- ☆ 全員参加・啓発活動の展開
環境月間、3R推進月間、省エネ月間による環境啓発活動。
- ☆ 地域との協調
地域高校生の職業体験受入、事業場周辺の美化活動実施。

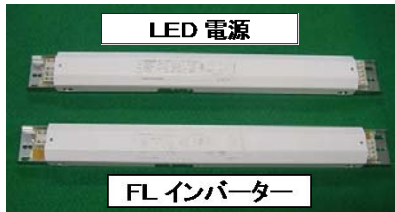
製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介



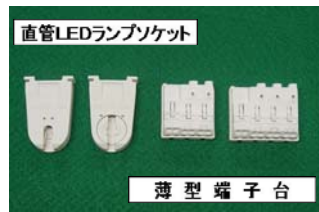
LEDベースライト



直管LEDベースライト



インバーター安定器 / LED電源



配線部品

環境コミュニケーションの紹介

- ・ お客様の工場見学受入を行なっています。
- ・ 毎年地元中高校生の職業体験の受入を行なっています。
- ・ 年に2度、全員参加のもとで工場周辺のゴミ拾いを実施しています。この活動を通し従業員の日常生活での環境保全意識向上も推進しています。



株式会社 L D F 沼津地区グループ 環境方針

株式会社LDF 沼津地区グループは、「静岡県東部の富士箱根伊豆国立公園に囲まれた温暖な地域」に立地しており、この環境を健全な状態で次世代に引継ぎ、「かけがえのない地球環境」を守ることが基本的責務であるとの認識にたつて、当社の経営理念及び経営方針に基づき行動していきます。また、沼津地区グループは、照明器具の開発・設計、製造までの一環した事業活動を行っており、これらによる環境に対する影響を低減するため環境保全活動を推進していきます。

- (1) 沼津地区グループの環境マネジメントシステムを確立し、実行し、維持して、全員で環境の継続的な改善に努めます。
- (2) 環境側面に関係する環境法令・条例及び組織として受け入れを決めた要求事項を順守するとともに、より厳しい自主基準を設定して活動をします。
- (3) 循環型社会の構築と温暖化防止に向けて、省資源、省エネルギー性に優れたLED照明を含む環境調和型照明器具の開発・提供を積極的に推進します。
- (4) 地球資源の有限性を認識し、省資源、省エネルギー（電力及び燃料）、廃棄物の減量とリサイクルに事業活動のすべての領域で取り組みます。
- (5) 環境に負荷を与える化学物質（有機溶剤）は、可能な限りすみやかに代替技術の採用及び代替物質への転換を行い、使用量を削減します。
- (6) 環境汚染の予防に努めるとともに、敷地周辺に及ぶ騒音・振動並びに悪臭等を抑え、近隣社会の生活環境の保全をはかります。
- (7) 沼津地区グループと一体となった環境保全活動をするため、主要な協力会社及び取引先に対して指導・支援を行います。

2009年 10月 1日

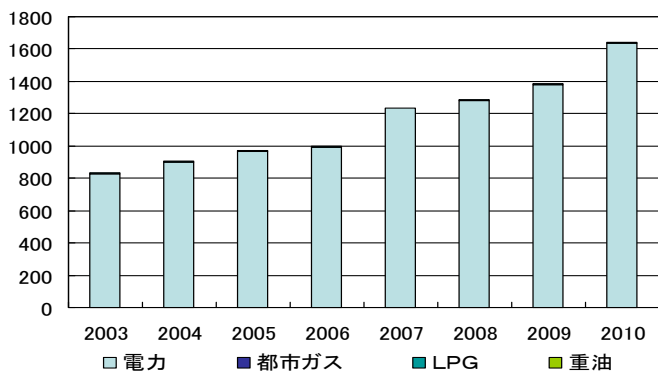
株式会社 L D F

取締役沼津工場長

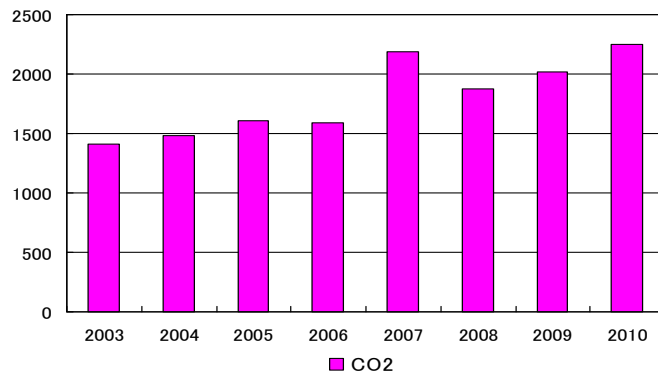
堀井範雄

環境負荷データ (2007年8月 大仁工場、2010年8月 田方工場の統合を実施)

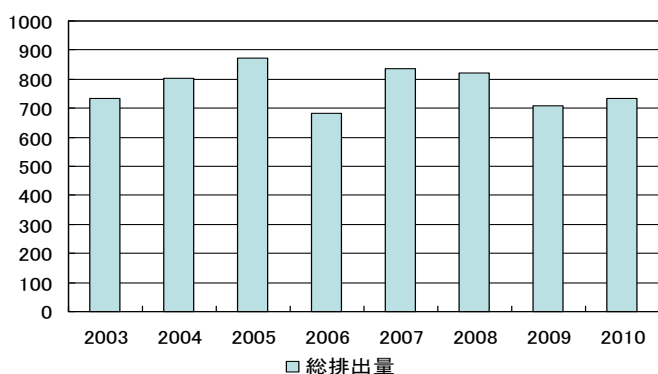
エネルギー使用量(単位:KL)



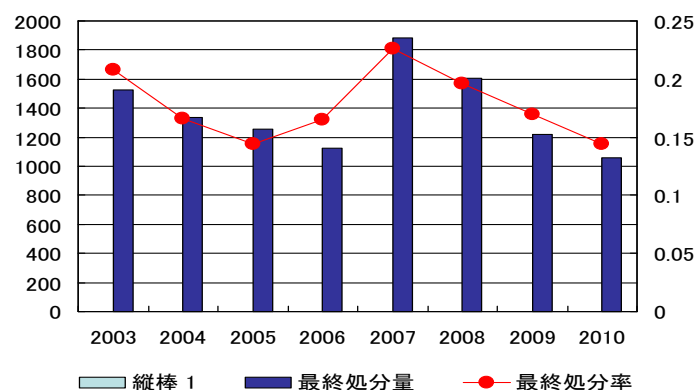
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

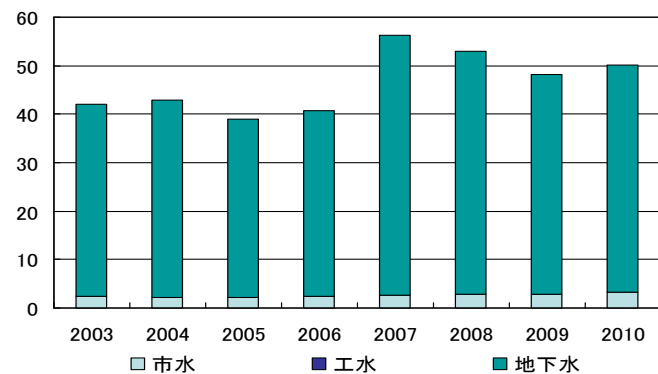


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:kg, %)

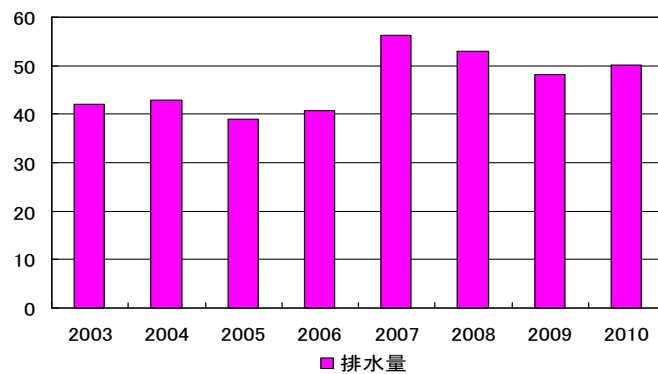


主な廃物名: 金属、プラスチック、紙、木、ガラス、油等

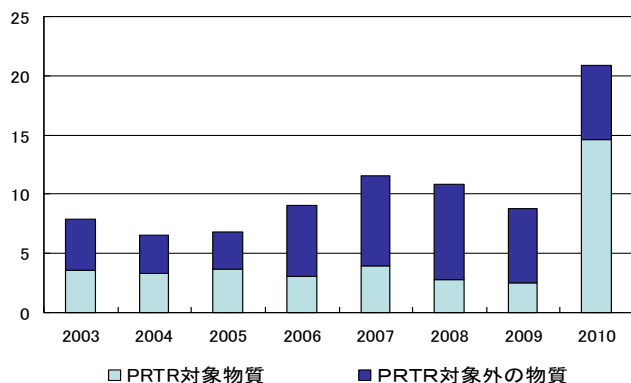
水の使用量(単位:千m³)



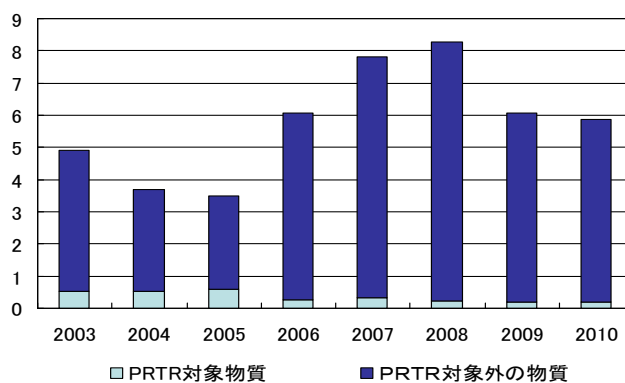
排水量(単位:千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量(トン)



化学物質削減対象物質の排出量(トン)



主な化学物質: アンチモン化合物、アセトン、IPA、スチレン、メレンビス

遵法管理状況

<大気測定結果> (対象施設なし)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	対象外	—	—	—
SOx(Nm3/h)	対象外	—	—	—
ばいじん(mg/Nm3)	対象外	—	—	—

<排水測定結果> (特定施設はない、河川へ放流)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.8~8.6	—	8.4	年2回
BOD(mg/ℓ)	160	—	0.8	年2回
COD(mg/ℓ)	160	—	0.8	年2回
SS(mg/ℓ)	150	—	1.0未満	年2回
窒素(mg/ℓ)	5	—	0.5未満	年2回
フッ素(mg/ℓ)	2	—	0.2未満	年2回

(年間の平均値)

<騒音・振動測定結果> (特定施設:騒音 121施設、振動 77施設)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	70	65	59.0	年2回
	敷地境界:夜	60	55	51.7	年2回
振動(dB)	敷地境界:昼	70	60	31.5	年2回
	敷地境界:夜	65	55	23.4	年2回

(最大測定点の平均値)

<その他測定結果> (下水道法:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0~9.0	5.7~8.7	8.4	年4回
BOD(mg/ℓ)	600	300	237	年4回
SS(mg/ℓ)	600	300	117	年4回

(年間の平均値)

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし